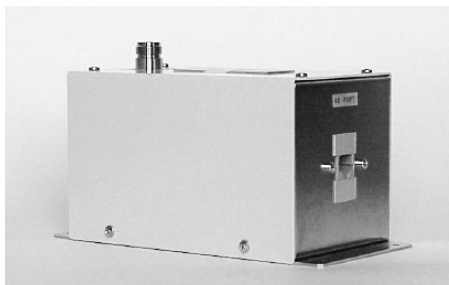




TNW-2209



ISN (シールドLANケーブル専用) は、パーソナルコンピュータ (モデム搭載機器)、ファクシミリおよびデータ通信機器等の通信端子 (モジュール端子) における妨害波の電圧を測定する際に使用します。

ISN は、測定時に外部から接続線を伝導して不要な無線周波妨害波信号が混入しないように、試験回路を外部回路から分離すると同時に、測定用端子に規定のインピーダンスを与えるための回路網です。

TNW-2209 は、CISPR22 第 6 版の仕様に適合した、通信線シールドLANケーブル端子の不平衡電圧妨害波を測定する際に用いるインピーダンス安定回路網です。

仕様

| 項目 | 型名 | TNW-2209 |
|---------------|----|---------------------------|
| 周波数範囲 | | 150kHz ~ 30MHz |
| 該当規格 | | CISPR 22 第 6 版 |
| 測定線路数 | | 8 線 (シールドLANケーブルのシールド線部位) |
| コモンモードインピーダンス | | 150 Ω ± 20 Ω、位相核 0° ± 20° |
| 電圧変換係数 | | -9.5dB ± 1dB |
| | | 測定線路挿入損失 |
| 測定端子 (RF) | | N-J (50 Ω) |
| 線路端子 | | 8 ピン (EUT/AE) シールドLANタイプ |
| 線路定格 | | DC50V、0.2A |
| 寸法 | | 150(W)×85(H)×90(D)mm |
| 重量 | | 約 2.2kg |

受注生産機種